

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年09月04日

計画の名称	吉野町における快適で活力ある暮らしの実現（重点計画）														
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	吉野町														
計画の目標	吉野町の下水道整備を行い、下水道処理人口普及率と接続率を向上させ、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		136	A	136	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	下水道処理人口普及率を30%（H30当初）から32%（H34末）に向上させる。			
	下水道処理人口普及率	30%	31%	32%
	下水道を利用できる人口（供用開始区域内人口）/総人口（住基人口）			
2	下水道接続率を83%（H30当初）から87%（H34末）に向上させる。			
	下水道接続率	83%	85%	87%
	接続済み人口/下水道を利用できる人口（供用開始区域内人口）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	吉野町	直接	吉野町	管渠（ 污水）	新設	吉野第 8 処理分区 汚水 管の整備	汚水管φ200・75mm L=1130m	吉野町	■	■	■	■	■	136		-
											小計						136		
											合計						136		

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

吉野町暮らし環境整備課にて実施

事後評価の実施時期

事業終了後

公表の方法

吉野町ホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

吉野第8処理分区において管渠工事を行い、面整備と共に供用開始区域を拡大し未普及対策に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

今後は、吉野町公共下水道区域内の管渠及びマンホールポンプの維持管理に努める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	32%	供用開始区域拡大に寄与したが、過疎化による人口減少に伴い普及率向上に繋がらなかったことが要因
	最 終 実績値	30%	
2			
	最 終 目標値	87%	供用開始区域内の過疎化による人口減少に伴い接続率向上に繋がらなかったことが要因
	最 終 実績値	86%	